

市役所は移転せず、耐震化へ。

今ある庁舎を守り、次の世代へつなぐ。

半世紀にわたって市民とともに歩んできた交野市役所本庁舎。昭和46年の建設以来、手続き等で多くの市民の皆さんに利用されてきました。

これからもこの場所で安全・快適に利用できるよう、「移転ではなく、耐震化」という選択で庁舎の再生を進めます。

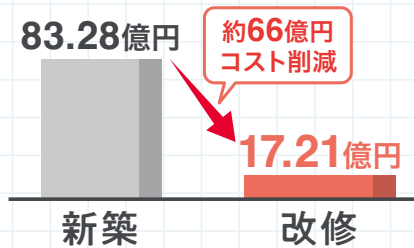
問 秘書政策課 ☎892-0121



なぜ「移転せず耐震化」なのか

1 コストを抑え、今ある庁舎を活かす

新築では約83.28億円、改修では約17.21億円となり、改修により約66億円のコスト削減につながります。また緊急防災・減災事業債等を活用することで、改修費17.21億円のうち5.78億円が地方交付税措置の対象となり実質的な費用負担の軽減にもつながります。



2 強度を補強し、庁舎を守る

耐震診断の結果、補強を施せば耐震性能を満たすことが判明。改修後はIs値0.75以上※を確保し、大地震でも倒壊しない強度に。また、既存庁舎は今後20～30年間利用できます。※Is値とは、耐震診断により、建物の耐震性能を示す指数で、0.6以上で耐震性能を満たす。

3 慣れ親しんだ場所に、庁舎を残す

駅や公共施設へのアクセスが良く、市民にとって最も利用しやすい立地。慣れ親しんだ庁舎を残すことも大切な選択です。

工事の概要

3か年にわたる大規模改修で、安心・快適な庁舎へ。

【工期】 令和8～10年度 (3年間) 【対象】 市役所本館 (議場含む)

耐震補強
(鉄骨ブレース・柱補強)

屋上防水・外壁補修・内装工事

空調・LED照明
(全館LED化で電力消費を削減)

エレベーター更新

トイレ全面改修
(温水洗浄・多機能トイレへ)

バリアフリー改修
(避難経路や階段手すりの整備)

……… 耐震補強工事の3つのポイント ………

① 居ながら工事の実現 ② 現状より良い執務空間を確保 ③ できる限り低振動・低騒音

工事期間中も窓口移動は本館、別館内で完結。通常どおり業務を実施します。

最適な執務室空間と快適で機能的なオフィス環境を構築し、市民サービスの向上と業務効率化につなげます。

周辺環境に配慮した工事を実施します。

工事スケジュール		令和7年度	令和8年度		令和9年度		令和10年度	
		別館 改装工事	外壁工事 設備準備工事	外部耐震補強 地階内部工事	外壁耐震補強 3階内部工事	屋上設備工事 2階内部工事	屋上防水工事 1階内部工事	竣工 仮移転終了
本館	3階 <small>議場は除く</small>	議会事務局			工事	議会事務局		
	2階	総務企画 等			議会事務局	工事	総務企画 等	
	1階	市民部	準備工事		総務企画 等		工事	市民部
	地階			工事				
別館	1・3階		市民部					

市民部(市民課・医療保険課・税務室)は令和8年5月頃に別館へ移転予定。移転情報は改めてお知らせします。

※工程は進行により前後する場合があります。 ※本館1階の会計室・指定金融機関窓口は工事期間中も残置します。

工事の間も市民サービスの窓口は通常どおりご利用いただけます。
ご不便をおかけしますが、ご理解とご協力をお願いいたします。

「耐震化工事」と「旧第一中学校跡地活用」の市民説明会



HP

下表のとおり説明会を開催します(各回、1時間程度を予定しています)。詳細は市HPをご覧ください。

開催日	開催会場	開始時間	定員
1/23(金)	私部会館1階会議室101A・B	18:30～	約80人
1/24(土)	いきいきランド交野1階会議室1・2	11:30～	約80人
1/30(金)	青年の家2階研修室201	18:30～	約60人
2/1(日)	ゆうゆうセンター 4階交流ホール	13:30～	約500人

※各会場の駐車可能台数には限りがありますので、会場近くに在住の方は、徒歩や自転車、おりひめバス等のご利用をお願いします。
※各会場では手話通訳に対応しています。